



マグニ 515

マグニ515は、光沢シルバーの外観を持つ完全クロムフリー高耐食性コーティングシステムで、亜鉛を主成分とする無機系樹脂のベースコートと、アルミを主成分とした有機系エポキシ樹脂のトップコートからなる2層複合皮膜防錆技術です。

マグニ515は、ベースコートに含まれる亜鉛の犠牲防食作用(鉄よりもイオン化傾向の速い亜鉛が先に陽極化し、鉄が腐食するのを電氣的に食い止める)により鉄素地の腐食を防止します。さらにトップコートのバリア効果により、ベース皮膜の表面や間隙部を覆い、外部からの錆生成因子(水、酸素)の侵入を防ぐことで、亜鉛の白錆発生を食い止めることができます。

マグニ515は、耐食性の要求が厳しい屋外で使用されるファスナー類や鉄製品用に開発され、特に外観に光沢のある見栄えを要求される部品に採用されています。処理加工はディップ/スピンドリ、ディップ/ドレイン、スプレーのいずれの方法も可能です。

性能データ:

塩水噴霧試験 1000 時間
ASTM B117

摩擦係数 0.15
XIN 946 ±.03 により摩擦係数テストを実施

典型的なコーティングの膜厚 12-20 ミクロン

仕様:

Ford WSS-M21P37-A3
Cummins Engine Cummins 74058

